



KITAMI AREA FIRE DEPT.

北見消防

北海道

北見地区消防組合消防本部

北見の 消防

【職員数】 269名（内 女性職員7名）

【署所数】 1本部1署3出張所5支署1分遣所

【保有車両】

消防ポンプ自動車	22台
化学自動車	1台
はしご自動車（屈折含）	2台
救助工作車	1台
指揮車	6台
救急自動車	11台
人員搬送車	5台
その他車両	61台

令和6年4月1日現在



組織の使命

消防の使命は「住民の安全・安心」を確保することです。

この使命を達成するため、組織力と機動力を最大限発揮し、あらゆる災害へ迅速かつ的確に対応するとともに、社会環境の変化による多種多様な消防需要に応える施策・事業を展開することで、地域住民の命（生命）とくらし（生活）を守り、住む人たちに「安全と安心を提供する」ことをモットーに全力で取り組みます。

組織の方針

地域住民の期待と信頼に応える消防体制を確立します。

消防施設・装備の充実を図り、高度化・専門化する消防業務を的確に行う「消防士」を育成します。

また、消防団と連携を図り、地域の総合的な防災力を向上させ、頻発する自然災害などの各種災害に対し、安全かつ的確に任務遂行できる消防体制を確立し、期待と信頼に応えます。



地域住民の笑顔のために最高の備えを。



消防隊

Firefighter

北見地区消防組合は区域内に1消防署、5支署、3出張所、1分遣所が配置され、約112台の消防車両を最大限に活用して、地域全域を火災や災害などから24時間体制で守り続けています。

特別救助隊

Rescue team

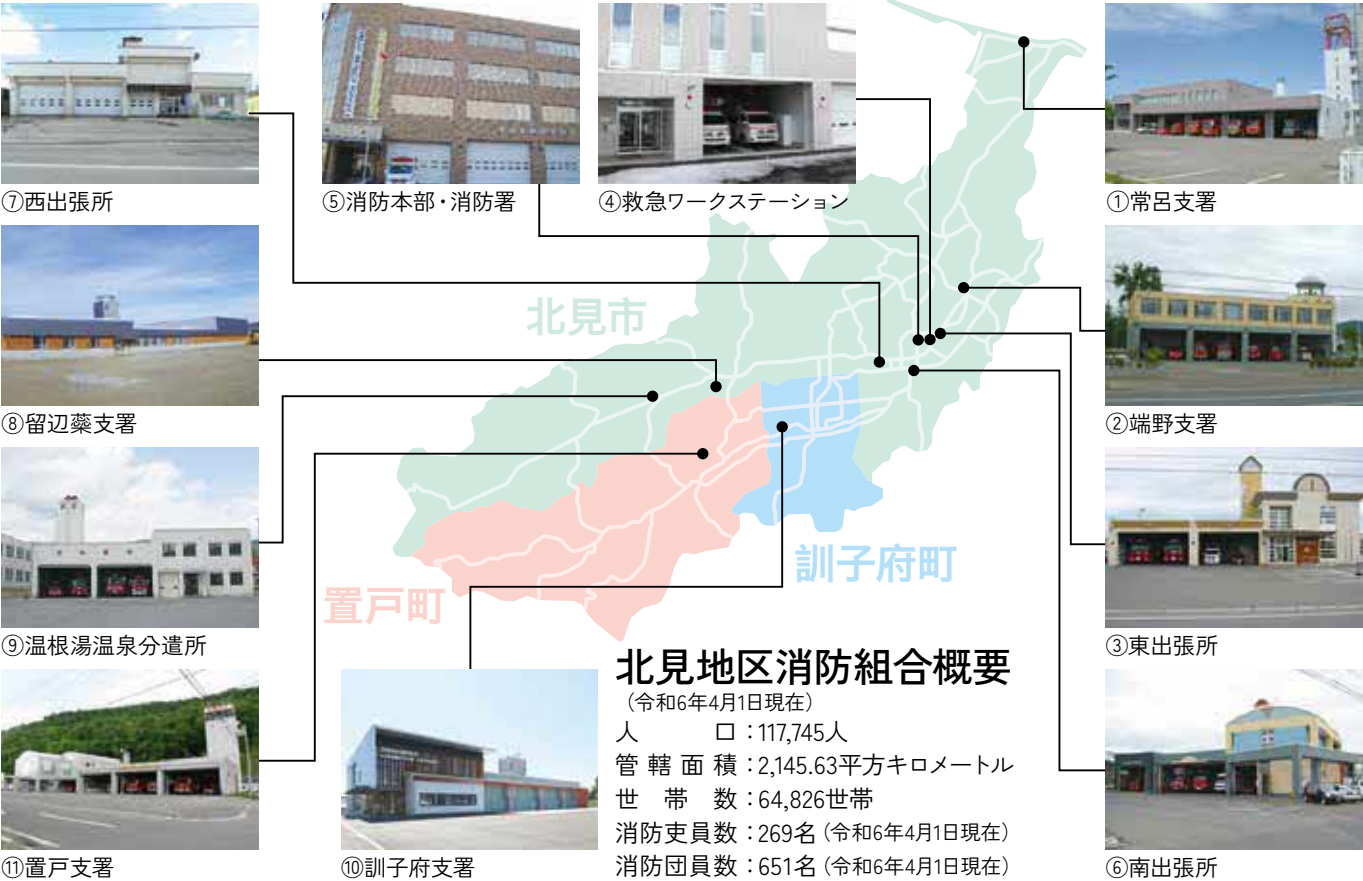
あらゆる災害から尊い人命を救助するための知識や技術、そして強靱な体力を身につけているのが特別救助隊であり、専門的かつ高度な技術を有しています。

救急隊

Emergency services

尊い命を救うために、一刻を争う救急活動、各救急隊には救急救命士が配置され、医師の指示に基づき、高度な救急救命処置を施し、適切な医療機関へ迅速に搬送します。

消防本部・消防署の配置



消防士の勤務（消防署勤務）

消防士の勤務形態は毎日勤務と交代制勤務に分かれます。

毎日勤務者は午前8時45分から午後5時30分までを暦通りに繰り返す勤務で、交代制勤務は午前8時45分から翌日8時45分までの当直勤務で、毎日勤務者の2日分の勤務に換算されます。

8:45	9:00	9:30	12:00	13:00	17:30	18:15	23:00	5:45	8:45
出勤・大交代	各点検	隊ミーティング	事務点検・訓練	昼食	事務点検・訓練	夕食	事務点検・訓練	仮眠	引継・退行
【出勤・大交代】	【各点検・訓練】	【隊ミーティング】	【事務点検・訓練】	【昼食】	【事務点検・訓練】	【夕食】	【事務点検・訓練】	【仮眠】	【引継・退行】
前日に当務した職員から、火災や事故の報告を受けて交代します。	車両及び資器材の点検、並びに各種訓練を行います。	申し送り事項の確認及び当日の各課の動きの確認をします。	事業所等へ行き、消防設備等の点検を行います。	消火栓や防火水槽を点検します。	災害出勤報告書の作成や査察結果報告書等の作成。	全体研修や個々のスキルアップのための時間です。	仮眠室で体を休めます。仮眠中であっても災害発生時には出勤します。		

交代制勤務の消防士の勤務サイクル

勤務日	シフト制（当直勤務）
勤務時間	8時45分から翌日8時45分
休憩時間	12時00分から13時00分まで 17時30分から18時15分まで 23時00分から翌5時45分まで（仮眠時間）
休日	シフト制の為、シフトに組み込まれている。 ※右記については、シフト制の勤務サイクル一例

2月						
日	月	火	水	木	金	土
					当務	2
当務	4	5	6	当務	8	当務
10	11	12	当務	14	当務	16
17	18	当務	20	当務	22	23
24	当務	26	当務	28		

毎日勤務の消防士の勤務サイクル

勤務日	月曜日から金曜日
勤務時間	8時45分から17時30分
休憩時間	12時00分から13時00分まで
休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始他

指令センター

大規模災害に対応できる消防緊急情報システムを導入し、災害発生からの通報から場所の特定、出場車両の自動選定などを一元管理、迅速かつ効率的な消防、救急活動を展開し被害の軽減と救命率の向上に威力を発揮し24時間、各種災害から住民生活の安全を守っています。



通 報

- 固定電話119
- 携帯電話119
- F A X 119
- メール 119
- N E T 119



119番通報を受信し、災害発生場所や災害種別を決定、出場指令等を行います。



出場
指令



出場

北見地区消防組合救急ワークステーション



救急ワークステーションは、救急救命士等への継続的な研修を行う施設として北見赤十字病院の協力のもと運営しています。

北海道では2番目の開所であり、消防本部が運営する救急ワークステーションで最大限の教育のあり方を目指し「消防と医療の連携」を図り、救急業務における質の向上を追求します。

周産期救急ドクターカー

救急現場からの要請や通報内容から、医師や看護師等とともに、北網圏域(北見市、置戸町、訓子府町、美幌町、津別町)の周産期救急医療をはじめ、重症外傷、救出に時間を要する救助事案、多数傷病者が発生した災害に対し、ドクターカーの出動を行います。



救急救命士研修・院内研修

救急救命士の就業前・生涯研修における病院実習を行うとともに、医師及び看護師等からの各種講義、救急活動症例検討会による「学科研修」、救命処置の基本手技・救急活動シミュレーション訓練を行う「実技研修」、救急車同乗実習による「救急活動研修」等様々なカリキュラムを習得し、医療従事者として現場に即応した研修を行います。

消防士を目指す女性の皆さんへ

北見消防で活躍する消防士は男性だけじゃない！
活躍する女性たちの声をお届けします！



和島 百花

北見消防署留辺蘂支署
在籍年数：5年（2024年4月1日現在）

1. なぜ消防士を目指したのですか？

学生の時から体を動かす仕事がしたいと考えており、自分の地元である北見市民に貢献できる職業であると感じたからです。

2. 今後の夢や希望は何ですか？

今後は消防隊の小隊長として、的確な指示や判断をして男女問わず職員にも市民にも信頼され、女性ならではの気づきができる「優しい消防士」を目指したいです。

3. 職場の環境はいかがですか？

女性職員専用のスペースが完備され、仮眠室のセキュリティ対策もしっかりしているのでとても過ごしやすく、安心して24時間勤務することができています。

4. 消防士としてのやりがいは？

以前、出動した際に傷病者の家族から「女性の隊員さんがいると安心だし、私も話しやすいです。」と言ってくれた時にやりがいを感じました。

男性が多い職場で、体力をはじめとする様々なハンデを抱えながら業務や訓練をしている中で、その時初めて女性消防職員で良かったと感じました。



守山 真桜

北見消防署救急課
在籍年数：3年（2024年4月1日現在）

1. なぜ消防士を目指したのですか？

救急の前線に立つ救急救命士に憧れたからです。

2. 今後の夢や希望は何ですか？

救急救命士としてだけでなく、一消防士として様々な分野の知識を兼ね備えていきたいと思っています。

3. 職場の環境はいかがですか？

配属される場所は限られますが、鍵付き仮眠室等の女性用施設が整備されています。また、女性だからと差別する風潮もなく、働きやすい環境だと思います。

4. 救急救命士のやりがいは？

病態把握のためにどうしても体を見たり触れたりする必要があるのですが、特に女性の方からは「同性の隊員でよかった」といった反応を頂けることがあります。

具合が悪く不安なメンタル状態の中、少しでも精神的負担を軽減できているのではないかとやりがいを感じます。



畠山 栞奈

北見消防署救急課

在籍年数：4年(2024年4月1日現在)

1. なぜ消防士を目指したのですか？

幼いころから人を助ける職業に就きたいと思っていました。

身近に消防士の知り合いがいて、働く姿に感銘を受け一緒に働きたいと思ったのが消防士を目指すきっかけでした。

2. 今後の夢や希望は何ですか？

消防士としてさらに成長し、より多くの命を救うことです。救急救命士として救急現場で活動していますが、さらに医療知識を深め、現場での対応力を向上させたいと思っています。また、女性消防士としてさらに成長し、先輩や後輩から信頼される存在になりたいと思います。

3. 職場の環境はいかがですか？

人の命をあずかる職場なので現場や訓練などでは厳しく指導を受ける場面もありますが、普段の業務中では職員同士円滑なコミュニケーションをとることができています。また、訓練施設や消防署の設備が整っており女性専用施設も増えてきているため、女性職員が活躍できる場所が増えてきています。

4. 救急救命士のやりがいとは？

救急現場で女性傷病者の場合、男性隊員には話づらいことや観察するために身体を触らなければいけない時があります。そんな時、女性隊員がいることで安心感を与え、心を開いて話してくれる方もいて、女性がいてよかったと思ってもらえることがやりがいだと感じています。

女性専用施設が充実しています！

女性職員が安心して勤務できるように、庁舎には女性専用施設を完備しております！

男性が圧倒的多数を占める消防職場に足を踏み入れることに不安を抱く方も少なくないと思います。消防業務は男性だけの仕事ではありません！当消防組合は現時点で女性消防官が7名所属しており、女性専用施設も充実しています。女性消防士のプライバシーが守られ、安心して働ける環境整備に全力で取り組んでいます。



▲専用浴室・トイレ他



▲専用仮眠室

勤務条件・各種制度

休日・休暇制度

■休日

土・日曜日、祝日、年末年始

※交代制勤務者はシフトに組み込まれています。

■休暇制度

【年次有給休暇】1年度に20日間

【特別休暇】夏季、結婚、産前産後、忌引休暇など

【病気休暇】療養のためやむをえない場合

【育児や介護を行う職員の支援】

子の看護休暇、育児時間、男性職員の育児参加休暇、育児休業、介護休暇、介護時間などの各種休暇など

給与

高校卒 ～ 約190,000円

短大卒 ～ 約210,000円

大学卒 ～ 約230,000円

※金額は令和6年4月1日現在のものであり、諸手当を含む平均金額ですので変更となる場合があります。

※初任給は、学歴や職歴に応じ加算されます。(消防組合ホームページをご確認下さい。)

※期末勤勉手当(6月・12月)、寒冷地手当(11月～3月)が支給されます。

人事評価制度

職員の業績及び職務上発揮された能力等を客観的に評価し、その結果を給与上の処遇や、職員の能力開発に反映させる仕組みとして、人事評価制度を導入し、職員の意欲の向上、組織の活性化および公務能率の向上を図っています。



KITAMI.AREA.FIRE.DEPT

よくあるご質問

Q1 受験資格はありますか？

A. 身長、体重、胸囲、視力、聴力等身体等に関する要件はありますが、それ以外はありません。

Q2 試験案内、申込書はいつ頃、どこで配布されますか？

A. 北見市の採用試験に併せ実施されます。北見地区消防組合のホームページ・北見市のホームページから要綱、申込書をダウンロードできます。掲示時期については、前期5月中旬以降、後期は概ね8月頃です。

Q3 居住地、出身校、新卒、既卒の別などによる有利・不利はありますか？

A. ありません。差別なく、試験の結果により判定されます。

Q4 昇任はどのようにしていきますか？

A. 採用後、昇任試験を受験することにより昇任します。消防士から消防士長へは最短で大卒が3年目、短大卒が5年目、高卒が7年目に試験を受験できます。



北見地区消防組合消防本部

お問い合わせ先

北見地区消防組合消防本部 総務課総務担当

〒090-0065 北見市寿町2丁目1番28号

TEL 0157-25-1515 FAX0157-25-8155

★北見地区消防組合ホームページ

<https://www.city.kitami.hokkaido.jp>

